



2023年8月号

山形県最上総合支庁 隔月発行
最新情報はツイッターでご覧ください



知事のほのぼのの訪問

8月4日、知事と若者の地域創生ミーティングに先立ち、知事の「ほのぼのの訪問」が行われました。

吉村知事は、ボランティア団体「まめくら会」（会長 佐藤節子氏）が、空き家を活用して運営する「～人と人・社会がつながる場～みんなの茶の間「あべあべ」」を訪問し、利用者の楽しそうな活動の様子を視察し、会員との意見交換を行いました。



知事と若者の地域創生ミーティング in 真室川町

知事と若者の地域創生ミーティングが、真室川温泉「梅里苑」を会場に開催されました。地域の若者7名が、より良い地域づくりを目指して新田町長司会のもと吉村知事と意見を交わしました。

「夢はキッチンカーで全国に料理やスイーツを届けたい。」
「高齢者等の力を借りてニラの耕作面積を増やしたい。」など活発な意見がありました。
[総務課 29-1360]



最上地域における事業の進捗状況や課題を審議

7月12日、最上総合支庁において、第1回最上地域議員協議会を開催しました。最上地域選出の県議会議員4名の出席のもと、最上地域における事業の進捗状況や課題について審議が行われました。

審議に先立ち、最上総合支庁長から、地域経済の業況、農作物の生育状況、東北農林専門職大学（仮称）の開学に向けた取り組み、10月1日開院予定の新たな県立新庄病院に設置される「最上保健所のサテライト」の整備状況等について説明がなされました。



その後、各委員から、新庄病院の移転に係る準備状況及び鶏肉の県内需要拡大への取り組み状況、管内の鉄道活性化に向けた取り組み等について質疑がなされ、各分野にわたって活発な意見交換が行われました。

併せて、協議会終了後、新たな県立新庄病院の現地視察を行いました。

[総務課 29-1211]



和牛のエリートが大集結

6月28日、山形最上家畜市場を会場に、「令和5年度最上地域和牛振興研究会」を開催しました。

令和元年度まで行っていた「最上地域和牛共進会」を、農家や畜産関係者のスキルアップを図る内容も加え、リニューアルしたところです。

個体審査会では、事前の予備審査で選抜されてきたこともあり、序列をつけるのが非常に大変でしたが、グランドチャンピオン賞には最上町和牛改良組合の菅嶋登一氏の「くによし」号が選ばれました。

はじめての試みとなる審査競技会では、新庄神室産業高等学校の生徒や農林大学の学生、農家によるハイレベルな戦いが繰り広げられ、新庄神室産業高等学校の樋口柊羽さんが第1位に輝きました。

また、和牛の見方を統一するため実施した審査講習会では、牛の体型や質感を熱心に確認する参加者の姿がありました。

[農業振興課 29-1318]



グランドチャンピオン賞「くによし」号



審査講習会の様子

新庄・最上ジモト大学2023 スタート！

“高校生が旅立つ前に学ぶコト”をキャッチフレーズに、学校では学べない、地元のヒト・モノ・コトを地域の大人と一緒に学ぶ「新庄・最上ジモト大学プログラム」が今年度もスタートしています。

今年度のパンフレットデザインは、新庄北高等学校の生徒が作成しました。真っすぐに歩き出す高校生と、管内市町村の花々を描き、地域の中で夢を見つけに行く姿を表現した素敵なデザインになっています。

高校生自らが企画するプログラムも続々始動しています。7月17日・23日には、新庄・最上を盛り上げるイベント「Fiesta Festa」（8月19日～26日開催予定）

を企画するプログラムが開催されました。どんなことをやったら地域の人たちが喜んでくれるか、高校生たちがアイデアを出しながら、自分たちで出店依頼を行うなど着々と準備を進めていますのでご期待ください。

他にも、スポーツ、農業、ものづくり、イベント運営など、市町村や企業が工夫を凝らしたプログラムが多数開催される予定です。

高校生の皆さんのご参加をお待ちしております！

[連携支援室 29-1236]



激闘！ 第4回最上小国川鮎釣り甲子園大会

7月29日、最上小国川おらだの川公園（最上町）付近で第4回最上小国川鮎釣り甲子園大会を開催しました。最上地域のほか鶴岡市からも参加者が集まり、計25名の高校生が快晴の中、鮎の友釣りに熱中し、地元の鮎釣り名人の指導のもと3時間の熱戦を繰り広げました。

「鮎の力強さや、知らないだけで身近なところ楽しく遊べる場所がたくさんあることを知った。」「鮎釣りの楽しさ、地域の自然の良さを学んだ。」といった声をいただきました。

鮎釣り体験を通して、ふるさと最上への愛着を一層深めてもらうことができました。 [連携支援室 29-1238]



【大会結果】

- ◆第1位 新庄東高等学校（1年）佐藤蓮さん
新庄東高等学校（1年）菅紫音さん
- ◆第2位 新庄北高等学校（2年）阿部真宙さん
新庄北高等学校（2年）阿部真大さん
- ◆第3位 新庄東高等学校（1年）佐藤広成さん



7月8日、「ゆめりあ」において「～最上地域みんなで子育て応援団～mocoマルシェ」を開催しました。400名以上の方が来場し、4年ぶりのリアル開催でのmocoマルシェとなりました。

第1部は保育園児による和太鼓演奏、ダンスや歌の発表、渡部久美子氏によるmusicコンサートのステージイベントが行われました。子どももおとなも一緒に歌ったり手拍子をしたり、素晴らしい歌と演奏を参加者の皆様にお楽しみいただけました。また、高校生ボランティアによる8市町村の着ぐるみ達も登場し、会場を大いに盛り上げました。

第2部のマルシェでは、ポッチャや輪投げゲームに歓声をあげたり、真剣な眼差しでペンダント作りやパステル画にチャレンジする姿が見られました。

これからも、最上地域（モ）の子育て（コ）をみんなで応援していきます。

次回は11月4日（土）に親子向けスポーツイベントを開催いたします。

どうぞお楽しみに！

[子ども家庭支援課 29-1245]



もがみさくらんぼ品評会・表彰式



6月22日、ヤマザワ新庄店で「もがみさくらんぼ品評会」を開催しました。出品された「佐藤錦」は、いずれも着色、粒の大きさが良好で、糖度の高い高品質なものばかりでした。品評会終了後の即売会では、この品評会の開催を楽しみに購入された方もおり完売となりました。これは、もがみさくらんぼ品評会も10回目の開催となり、最上のさくらんぼ生産者の皆さまの高い栽培技術と、高品質な「もがみさくらんぼ」の認知度の高まりによるものです。

7月24日には最上総合支庁で、品評会で入賞した生産者の方を招いて表彰式を行いました。



■最優秀賞	笠原 勝義さん（最上町）
■優秀賞	多田えり子さん（農林大）
	阿部 豊春さん（金山町）
■優良賞	大内 和也さん（新庄市）
	伊藤 幸雄さん（新庄市）
	佐藤 広栄さん（真室川町）
■特別賞（最高糖度賞 糖度23.1度）	笠原 勝義さん（最上町）



[農業振興課 29-1316]

促成山菜スタートアップ研修会を開催

「たらの芽」「うるい」「行者にんにく」そして「うど」、これらは野山に自生するおいしい山菜です。最上地域は、山採りの他に、これら山菜を春から秋にかけて畑で栽培（株養成）し、秋に掘りあげ、冬から早春に加温したビニールハウス内で促成し、伸びた新芽を出荷する山菜栽培の先進産地で、県内一の生産規模を誇ります。



ところが、近年、生産者が高齢化し、栽培面積が減少しています。そこで産地拡大を図るために、最上総合支庁とJAの生産組織が協力して栽培経験の浅い方や新しく取り組みたい方の技術力を高め、高収益の山菜栽培を実践する、「促成山菜スタートアップ研修会」をスタートさせました。その第1回目を7月21日に産地研究室で開催し、意欲あふれる約40名の生産者が参加して、熱心に栽培の要点を学びました。

今後も養成畑の管理、促成管理と継続して研修会を開催し、最上の強みを生かす促成山菜のブランド産地づくりに取り組んでいきます。

[農業技術普及課 29-1330]

排水ポンプの操作手順を再確認

県では近年の豪雨災害を踏まえて、令和2年度に県内7地域に可搬式排水ポンプ9台（うち最上地域1台）を配備し、毎年各地域持ち回りで操作訓練を行っています。

本格的な出水期に備えるため、今年度は6月8日に新庄市升形の升形川左岸河川敷において、操作訓練を実施しました。

操作訓練には、県の水防担当職員や最上8市町村の担当職員に加え、各地域で可搬式排水ポンプを操作する建設会社の担当など約80人が参加し、今後の集中豪雨等による浸水被害の軽減を図るため、操作手順を再確認しました。

[河川砂防課 29-1407]



重要水防箇所を合同巡視

5月29日と6月2日、国土交通省新庄河川事務所や市町村、警察、消防、水防団等と合同で、最上管内の『重要水防箇所』を巡視しました。

「水防」活動をいち早く行うため、洪水時に危険が予測され重点的に巡視点検が必要な箇所を『重要水防箇所』として定めています。

洪水時には、堤防が壊されたり、川の水が堤防を越えてあふれ出さないように、水防団の方々が土のうを積むなどの「水防」活動を行っています。

[河川砂防課 29-1407]



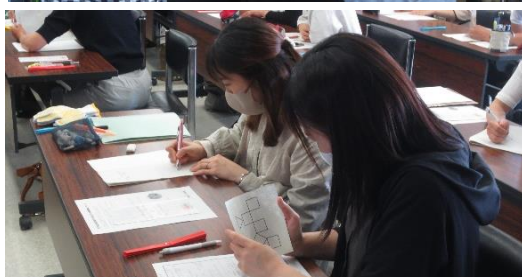
知的障がい・発達障がいを疑似体験

6月20日、最上総合支庁にて「第1回最上地区放課後子ども総合プラン指導者研修会」を開催し、放課後児童クラブ・放課後子ども教室の支援員など48名が参加しました。

花笠ほーぷ隊を講師にお迎えし、「気になる子への理解と支援」をテーマに、障がいのある子どもの特性や支援のあり方について学びました。参加者からは、「疑似体験を通して、障がいのある方の気持ちを感じることができた。」「寄り添う気持ちを大切にしていきたい。」などの感想が寄せられました。子どもたちの支援について見直すことのできた有意義な研修会となりました。

県では、今後とも児童が多様な体験活動ができるよう「放課後子ども総合プラン」の推進に取り組んでまいります。

[子ども家庭支援課 29-1221]



出前講座を実施 ～妊娠・出産・デートDV 編～

6月28日、新庄南高等学校金山校の1～3年生を対象に、出前講座を実施しました。

出前講座では、赤ちゃん人形の抱っこ体験や保健師と女性相談員によるプレコンセプションケアとデートDVの講話や体操、教員によるデートDVのロールプレイなど、盛り沢山の内容で実施しました。

生徒からは、「妊娠・出産・育児のため、生活習慣を見直していきたい。」「パートナーと将来付き合うことになった時に嫌なことはせず、良い関係を作っていきたい。」などの感想が寄せられました。

なお、プレコンセプションケアとは、将来の妊娠を考えながら女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うことです。

県では、引き続きプレコンセプションケアやデートDV対策を推進してまいります。
[子ども家庭支援課 29-1361]



おいしい適塩ランチ第2弾「ヘルシー清涼うどん定食」大好評

減塩でもおいしく食べられる工夫をお知らせし、毎日の食生活に役立ててもらうため、最上総合支庁の食堂で、おいしい適塩ランチを年4回提供しています。今年度第2弾を7月19日に実施しました。

メニューは、サラダうどん・かぼちゃのクリーミー和え・バナナで、野菜を多く使用し、食塩相当量を2.0gに抑えました。



[地域健康福祉課 29-1267]

使用したうどんは、真室川町の有限会社庄司製麺工場（代表取締役社長五十嵐裕輝氏）のご協力により、食塩を添加しないうどんを特別に製造していただきました。食後のアンケートでは、「うどんが違和感なくおいしい。」「夏にぴったり!」「減塩とは思えない味付けだった。」などの声がありました。今後は、10月19日（木）、1月19日（金）に実施予定です。ぜひお試しください。



「今までの適塩ランチのレシピ」や「サラダうどん」の作り方動画を掲載しています。



減塩のノウハウやレシピを掲載した



「2023年もがみ適塩応援カレンダー」もぜひご覧ください。

Information



若いあなたの命を守るために～無料でがん検診・検査の機会を提供します～

「若者のがんの早期発見に役立ててほしい。」との最上町の株式会社大場組（代表取締役大場宏利氏）からのご寄付等をもとに、県では、今年度も、20代から30代の若者を対象に無料がん検診・検査、健康教室の事業を行っています。

がんの早期発見、治療は命を守ることに繋がります。まだ受診経験のない方は、ぜひこの機会に受診してみませんか。

大場組からは平成29年以降、加えて、同社会長大場利秋氏からは令和3年以降、毎年寄付をいただいております。その貢献が認められ、大場組及び大場利秋氏が、今年、紺綬褒章を受章されました。

[地域健康福祉課 29-1267]

【無料検診・検査】大腸がん検診+下記の検診・検査を受診できます。

○大腸がん検診 ※必須
・便に血が混ざっていないかを調べます。



○乳房超音波検査 ※女性希望者
・超音波装置で、乳がんなどの有無を調べます。

○肺がん検診 ※希望者
・胸のレントゲン撮影でがんの有無を調べます。

○胃がん検査 ※希望者
・血液で2種類検査します。（ヘリコバクターピロリ抗体検査、ペプシノゲン検査）

受診には最上検診センターへの予約が必要です。

★予約数には限りがあります。

予約と検診・検査の詳細は山形県ホームページでご確認ください。→



地方から考える最近の婚活事情と 独身者への寄り添い方・支え方のコツ

日時：9月6日（水）13:00～

場所：ゆめりあ会議室

講師：一般社団法人 日本結婚支援協会

代表理事 田口 智之 氏

「婚活をめぐる最近の情勢」や「独身者を支えるための留意点」についてお話しし、ボランティア仲間としての活躍の場を提供いたします。

結婚を望む男女の幸せづくりを「あなた」も応援してみませんか。

申込みは下記の電話番号までお願いします。

[子ども家庭支援課 29-1245]

最上地域みんな子育て応援団 新庄まつり子育て支援事業

地域における子育て支援事業として新庄まつりの期間中に下記の日程で「幼児用トイレ、授乳・おむつ交換スペース」を提供いたします。

是非活用していただき、新庄まつりを親子で楽しんでいただけたら幸いです♪

日時：8月24日（木）17:00～19:00

：8月25日（金）10:00～17:00

：8月26日（土）10:00～17:00

場所：子育て支援センターmoco's

（新庄市本町1-7 南本町十字路近く、スタイルハート内）

[子ども家庭支援課 29-1245]

高速道路で山形県を縦断！ 最上・村山・置賜 ドライブスタンプラリー



秋にあわせて、アプリ不要、「スマホ」で簡単に参加できるデジタルスタンプラリーを開催します。

期間：9月15日（金）～11月30日（木）

参加方法：対象スポットに設置されているQRを読み取り、スタンプゲット。スタンプを集めて、豪華賞品をゲットしよう！

詳しくは、今後、最上地域観光協議会 HP で紹介します。



[観光振興室 29-1311]

屋外広告物適正化旬間です！

9月1日（金）から10日（日）までは屋外広告物適正化旬間です。

近年、屋外広告物(看板)の整備不備により、全国各地で倒壊や破損による事故が相次いでいます。

自宅敷地の看板であっても点検義務がありますので、今一度看板の点検をお願いします。



[建設総務課 29-1376]

1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ

9月は健康増進普及月間です。

生活習慣病の予防には、定期的な運動、バランスの良い食事、禁煙や受動喫煙の防止、多量の飲酒を控えるなど、日々の積み重ねが大切になってきます。



- ★+10分体を動かす
 - ★禁煙外来を受診する
 - ★減塩商品を使う
- など健康寿命延伸のための一歩を踏み出しましょう。



[地域健康福祉課 29-1267]

焼肉やバーベキューでの 食中毒にご注意を！

夏はバーベキューの季節です。

食中毒予防のために次の4つのポイントに注意しましょう。

- お肉は中心部まで十分に加熱する。
（中心温度75℃で1分以上加熱する。中心部の肉の色が変わるのが目安）
- 生肉にふれた付け合わせ野菜も十分に加熱する。
- 生肉をつかんだ箸で、焼けた肉はつかまない。
- 生肉を触った手で他の食材を触らない。生肉を触ったあとはしっかり石鹸で手を洗う。



[生活衛生室 29-1260]

発行日：令和5年8月16日

発行元：山形県最上総合支庁総務企画部総務課

総合案内窓口

電話：0233-29-1360 FAX：0233-23-2605



Twitter



HP

